

広報

ひじ

2017

9

No. 520



© 1976, 2017 SANRIO CO., LTD.
APPROVAL No. TS7120702

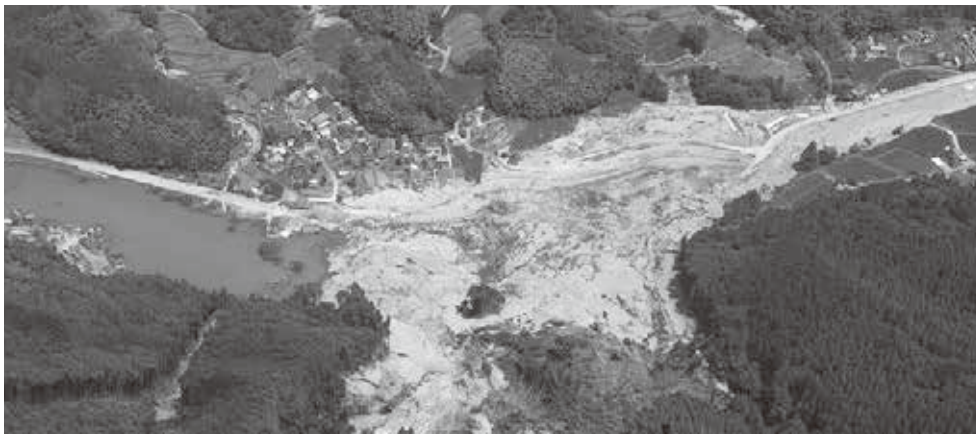
今月の内容

- ・『防災特集』あなたの判断力が身を守る
- ・ひじポ応援イベント『いきいき応援フェスティバル』が開催されます
- ・写真は、日出中学校で行われた納涼盆踊り大会の様子

防災特集

九州北部豪雨災害
から約2カ月

あなたの判断力が身を守る



7月に九州北部を襲った豪雨により発生した土砂災害（日田市小野地区）

【資料提供】NPO 法人土砂災害防止広報センター

今年も各地で豪雨災害が発生しています。特に7月5日に発生した九州北部豪雨では、大分県日田市と福岡県朝倉市の土砂災害において36人の犠牲者が発生し、多くの課題と教訓を残しました。今なお被災地では復旧作業に追われている状況です。

自分たちが住んでいる環境を知ろう

近年、異常気象により、時として各地で甚大な豪雨災害をもたらしております。平成26年8月の広島市土砂災害、今年7月の九州北部豪雨など、私たちは、度重なる豪雨災害に見舞われ、その都度、多くの教訓と課題を残しております。

ところで、県内および日出町の危険箇所はどのくらい存在するかご存知ですか。

私たちは、まずは、自分たちの住んでいる地域の環境を知ることから始めなければなりません。そのためには、以下の項目について注意し、災害に関連する環境を知ることが極

大分県	土砂災害警戒区域	2,233
	急傾斜危険区域	5,903
	地滑り警戒区域	1
日出町	土砂災害警戒区域	87
	※細部は『日出町防災マップ』をご確認ください。	

県内および町内の危険箇所数
(平成29年3月31日現在)

【資料提供】県土木事務所

めて重要です。

- ① 斜度30度以上の急傾斜地はないか
- ② 側溝などが土砂で埋まっているかないか
- ③ 植生はどうか、特に樹木の根張りはどうか
- ④ 地表面土質はどうなっているか
- ⑤ 地下水位はどうか、湿地、水はけはどうか

そのうえで、災害が発生した場合、どのような災害様相になるのかをイメージし、具体的に自分たちでできることから取り組みを行うことが大切です。

危険を感じたら自主避難を

今こそ行政、住民ともに災害難民から自立し、自らの命は自ら守る意識が必要です。平成26年8月20日の広島市の土砂災害では、10分間降雨量が30mmと猛烈な豪雨を記録し、翌日未明には土砂災害が発生。77人の

犠牲者を出しました。

この災害を振り返って見ると、19日の夜半は4時間雨量50mm、60mmであり、特に危険な状態ではなかったものの、20日の午前1時40分頃になると、線状降水帯が幾重にも発生し、わずか2時間で200mmを超える豪雨となりました。しかし住民は避難のタイミングを失い、多くの犠牲者が発生しました。

このことから、危険を感じたら早めに自主避難することが自らの命を守ることとなります。

町内の避難所開設について

現在、日出町では、大規模災害時に備え、指定避難所の他、その他避難所（自治公民館など）の活用を含め、避難体制を整えております（細部は『日出町防災マップ』をご確認ください）。

自主避難時、その他避難所が利用できない場合、近くの指定避難所を利用することも可能です。

その際、開錠されていない場合もあります。開錠が必要な場合は、総務課危機管理室 ☎73-31111（緊急時の番号）まで連絡をお願いいたします。

■自主避難時は、水、食料、寝具など必要なものは各自持参してください。

- 指定避難所
- 各小学校施設、公共施設など
- 町内16カ所
- 施設開設者
- ① 施設管理者
- ② 近隣住民（鍵預託者）

自ら判断する目安を持つとう

現在、日出町では、防災行政無線をはじめ、防災倉庫、必要物品の備蓄、避難路の整備などを実施しております。

また、住民に対し、防災啓発活動を行い、防災意識の向上、知識の普及を図っています。

豪雨災害は、ほとんどが時間雨量30ミを越えたところから発生しており、避難の目安を持つことが極めて重要です。

危険を感じたら空振りを恐れず、近くの避難所へ避難し、身の安全を確保しましょう。

簡易雨量計で自主避難の目安を持つとう

自主避難の目安を持つために、降雨量を実際に数値で確認しましょう。そのためには、簡易雨量計を作成し、設置してみてはいかがでしょうか。

※時間雨量30ミは、バケツをひっくり返した様な豪雨です。

【作成手順】

- ① 1500ccのペットボトルを準備する。
- ② 高さが30cmあるので、上から9cm付近で切断する。
- ③ ペットボトルの底の部分に5cm程度のモルタル（コンクリート）を流し込む（底部を平らにすると、風で倒れないようにするため）。
- ④ 切り取ったペットボトルの口の部分を逆さにしてペットボトルの本体部に入れ、セロハンテープで止める。この際、水抜き用の切り込みを入れておくこと。
- ⑤ 目盛りを貼って完成。



ペットボトル簡易雨量計の作成要領

『街歩き防災』を開催しよう

自助・共助なくして災害から生き残ることは困難です。現在、日出町では、防災士と地域の人たちが一緒になって、自分たちの地域を歩きながら、危険箇所および避難路の確認などを行う『街歩き防災』を実施しています。

また『街歩き防災』の結果を受けて住民自らが『我が町ハザードマップ』

『街歩き防災』の作成しております。本事業は、住民の方々に共通の認識を持つていただくために、『日出町防災士会』へ業務委託を行っております。こうした活動が、自助・共助を高めることにも繋がるものと考えております。

『街歩き防災』の流れ

- ① 自治区での開催の検討
- ② 開催日程について総務課との調整
- ③ 日出町防災士会派遣要請書を提出
- ④ 日出町防災士会現地調査
- ⑤ 調査レポートを依頼区に提出
- ⑥ 『街歩き』の開催
- ⑦ 調査レポートの修正、住民説明会



街歩き防災の様子

避難に関する情報は三段階

避難準備・高齢者などの避難開始	人的被害の発生する可能性が高まったとき ※避難の準備をしてください ※高齢者、障がい者など、避難に時間がかかる方は避難を開始してください
避難勧告	人的被害の発生する可能性が明らかに高まったとき ※避難を開始してください
避難指示（緊急）	人的被害が発生、または発生する危険性が非常に高いとき ※すぐに避難してください

大雨注意報、警報の基準

『新基準』大分气象台(平成29年7月7日現在)

区分	注意報	警報
表面雨量指数基準	12	17
土壌雨量指数基準	85	132

『旧基準』1～3時間降雨量(単位:mm)

区分	注意報	警報
平地	60	90
山間部	40	70

■ 防災に関する問合せ先
総務課危機管理室

☎ 73-3150

まちの話題

7月～8月

公式 Facebook で
町の旬な情報をリアルタイムで発信中！



日出町フェイスブック



華やかな浴衣姿で踊る参加者ら

日出の夏を締めくくる
日出中で納涼盆踊り大会
8月19日、日出中学校グラウンドで、納涼盆踊り大会（日出町商工会主催）が開催されました。町内の事業所などから65チー



部活で出場していたチームも

ム（354名）が参加。参加者は色とりどりの浴衣や法被などの衣装をまとい、会場はとても華やかな雰囲気。中には人気キャラクターなどに仮装して踊るチームの姿もありました。参加者は、三つ拍子、二つ拍子、六調子、左衛門のそれぞれを踊りました。盆踊りの後には花火大会が行われ、約900発の花火が打ち上げられました。会場では大会に合わせ、Kトラ市も開催。来場した子どもたちはかき氷などを手に、夏の夜を楽しんでいました。

【納涼盆踊り大会入賞チーム】

- 1位 陽谷盆踊り保存会 A
- 2位 日出町役場 A
- 3位 鈴木病院 A
- 4位 ㈱大分銀行日出支店 A
- 5位 二階堂酒造有限公司 B

商業施設で街頭啓発活動 社会を明るくする運動

『第67回社会を明るくする運動メッセーシ伝達式』が7月18日、中央公民館ホールで行われました。保護司会などの団体から約70名が出席。内閣総理大臣と大分県知事からのメッセーシが、本町町長へ伝達されました。

町長は「刑期を終えた人の社会復帰と再犯防止は重大な課題となっている。地域全体の活動として取り組むことが重要」とあいさつ。また、杵築日出警察署生活安全課の井上豊文課長は、ストーカー犯罪などの再犯防止に関する取り組みについて、講話で話しました。

少年警察ボランティア協会の工藤健次理事が、本運動成功に向けての決意表明を行った後、参加者らは町内の商業施設などで街頭啓発活動を行いました。



街頭啓発活動の様子

大分県隊友会日出支部 忠魂碑清掃奉仕活動



清掃活動を実施している隊友会の会員ら

7月23日、豊岡地区の忠魂碑（戦没者を祀る慰霊碑で、町内の各地区に建立されている）周辺で、大分県隊友会日出支部（『隊友会』とは自衛隊退職者らで構成される団体）による清掃奉仕活動が行われました。同会は2ヶ月に一度のペースで町内の忠魂碑などの清掃活動を実施。今回参加した10数名の会員らは、猛暑のなか、汗を流しながら清掃に励んでいました。

この活動には戦没者の慰霊の意味も込められており、戦没者の遺族の方々も参加しています。同会の高村辰巳支部長は「30年近くにわたり、この活動を続けている。各地区にある忠魂碑の存在をもっと多くの人に知ってほしい」と話していました。



放水動作の様子

正確さとスピードを競う
日出町消防操法大会

7月23日、安養寺ふれあい広場（グラウンド）で日出町消防操法大会が開催されました。これは、来年行われる大分県消防操法大会に出場するチームの選考も兼ねており、それぞれの分団が練習の成果を披露する場でもあります。

『消防操法』とは、消防ポンプとホースを使い、火災に見立てた約50メートルの目をかけて放水する競技で、一連の動作の正確さやスピードが求められます。指揮者および1〜3番員のそれぞれの動きだけでなく、チームとしての動作も採点の対象となっているため、個として、またチームとしての役割を全うしなければなりません。当日は、計7分団が競技を行い総合得点で第4分団が優秀賞に輝きました。団体および個人の結果は以下のとおりです。



表彰される第4分団

【団体表彰】

- 優秀賞（第1位） 第4分団
- 優良賞（第2位） 第2分団
- 努力賞（第3位） 第7分団

【個人表彰】（敬称略）

- 指揮者の部
 - 第1位 大川貴司（第2分団）
 - 第2位 三浦雄（第7分団）
 - 第3位 切封淳（第4分団）
- 1番員の部
 - 第1位 松田大樹（第4分団）
 - 第2位 尾前巧（第2分団）
 - 第3位 平山大樹（第3分団）
- 2番員の部
 - 第1位 中原広明（第2分団）
 - 第2位 三重一騎（第7分団）
 - 第3位 播磨克彦（第6分団）
- 3番員の部
 - 第1位 宮本優希（第6分団）
 - 第2位 安部晃平（第4分団）
 - 第3位 中山義彦（第2分団）



福本龍生さん（左から2番目）

少年少女囲碁県大会で最優秀
『名人』福本さん全国大会出場

7月26日、少年少女囲碁大分県大会・小学生の部で最優秀に輝いた福本龍生さん（日出小6年生）が母・あゆみさんとともに役場を訪れ、本町町長と堀教育長に、第38回少年少女囲碁全国大会への出場を報告しました。

福本さんは、県大会で最優秀の成績を収めたことにより、今年度の大分県『名人』の称号を允許されました。全国大会出場は今回で3度目ですが、『名人』の名を冠しての出場は初めてとなります。町長は「良い成績を残せるよう奮闘してほしい」と激励。福本さんは「全国大会では、リーグ戦を突破し、ベスト16に入れるよう頑張りたい」と意気込みを語りました。

バレーボール九州ブロック大会
藤原フェアリーズが会場



藤原フェアリーズの選手ら

7月26日、少女バレーボールチームの『藤原フェアリーズ』の選手ら18名が役場を訪れ、本町町長と堀教育長に、第37回九州ブロックスポーツ少年団交流大会（8月25〜27日・熊本県）への出場報告を行いました。同チームは、7月に大分市で行われた少女バレーボールの県大会において、全試合ストレート勝ちで優勝を決めました。

町長は「九州大会では良い成績を収めてほしい」と激励。キャプテンの本田風さん（川崎小6年生）は「大会では、チーム全員の心を一つにして頑張ります」と意気込みを語りました。

ソニー・太陽㈱ 理科実験教室 ヘッドホンを手作り

大神地区のソニー・太陽㈱で7月28日、理科実験教室が開催されました。この教室は同社の主催で、子どもたちが科学に興味を持つと同時に、障がい者と触れ合うことで豊かな人間性と想像力を育むことを目的として毎年行われています。

今年も、川崎小学校の児童22名と日出総合高校の生徒8名が参加。日出総合高校のボランティアスタッフがインタースリップ生など16名に手伝ってもらいながら、ペットボトルと牛乳パックを使ってヘッドホンを完成させました。川崎小6年生の渡邊悠太さんは「簡単に手に入る材料で作ることができると驚いた。音もちゃんと聞こえたので良かった」と感想を話してくれました。



ヘッドホンを作る参加者ら

真夏の夜市に多くの人が集まる 第6回陽谷遊樂市



にぎわっていた出店の様子

7月29日、日出中央区で第6回陽谷遊樂市が開催されました。陽谷遊樂市は、地区の有志の方々が毎年開催している夜市です。

主会場となった喜喜屋・万来の周辺には、出店が設置され、多くの来場者でにぎわっていました。

また、同会場では、餅まき・菓子まきやお楽しみ抽選会などが行われ、来場していた子どもたちは大はしゃぎ。ステージではバンドの生演奏も行われ、来場者らは楽しい夏の夜を過ごしました。

主催者代表の河野一幸さん（喜喜屋取締役）は、「地域の子どもたちをはじめ、幅広い年齢の方に楽しんでいただけた。皆さんの笑顔を励みに、来年もぜひ開催したい」と話していました。

バドミントン・陸上・水泳競技 中体連九州大会出場を報告

8月1日、中体連の九州大会に出場する選手が役場を訪れ、本町長に報告を行いました。バドミントン競技に出場する7名の選手が来庁。町長は「持てる力をしっかりと発揮できるよう体調を整え、大会に臨んでほしい」と激励の言葉を贈りました。

選手を代表して、キャプテンの佐藤史矩さん（日出中3年生）が「良い成績を残し、全国大会へ行くよう頑張ります」と決意を述べました。

九州大会は、8月5日から19日まで九州の各会場で開催。日出町からはバドミントン、陸上、水泳の競技で選手が出場しました。



出場報告に訪れた選手ら

夏休み子ども教室「歴史文化教室」 縄文土器づくりに挑戦



材料の陶土を成形している様子

8月3日と17日に、『歴史文化教室』（日出町子ども会育成会連絡協議会が実施している『夏休み子ども教室』の1つ）が開催され、参加した21名の子どもたちが縄文土器づくりを体験しました。

本教室では、文化財保護委員の清水宗昭さんと西哲弘さん、アシスタントの吉岡拓哉さん（別府大学4年生）が、参加した子どもたちに土器づくりを教えました。子どもたちは、材料となる陶土を練り固めながら成形し、竹のへらなどを用いて縄文土器の特徴である文様を施しました。

運営にあたった教育委員会文化振興室の中尾征司主査は「今は何でも既製品を買う時代。作った当時の人たちの気持ちを想像しながら、『ものづくり』を体験してもらいたい」と話していました。



贈呈式の様子

『HIJISOGOOD』プロジェクト 日出高へかぼちゃを贈呈

8月4日、日出総合高校で、町およびJAべつぷ日出から同校への日出産力ポチャの贈呈式が行われました。同校は『HIJISOGOOD』プロジェクト』と題し、地域との連携による学校の魅力向上事業を実施。その一環として、日出産力ポチャのPRにも取り組もうとしています。

贈呈式では、本田町長から廣田陽一校長へ、日出産力ポチャ100キ分の目録が手渡されました。町長は「新メニュー開発やPRに、思う存分取り組んでいただきたい」とあいさつ。
生徒を代表して、同校商業部長の江藤理子さん（2年生）は、お礼のあいさつで「いただいたポチャは一つ一つ大切に使用させていただきます。PRに役立てます」と述べました。

町・コープおおいた買い物弱者支援事業 移動販売車が運行開始



買い物をする住民ら

8月7日、生活協同組合コープおおいたの移動販売車『ふれあいコープ便』の運行開始セレモニーが、南端目川区の公民館で行われました。これは3月28日に町と同組合が締結した『ふれあいのできる地域づくり包括連携協定』に基づく買い物弱者支援事業の一環。運行開始にあたり、本田町長は

「高齢化が進み、日常の買い物困難になる方が増えてきている。地域で安心して暮らせるよう、住民の皆さんに利用していただきたい」とあいさつしました。

セレモニーの後、早速販売が開始され、集まった住民らは商品を手に取りながら買い物を楽しんでいました。

『ふれあいコープ便』は、毎週月曜日、南端・豊岡地区内の9カ所を回り、食品・生活必需品などの販売を行います。

別府医療センターから町立図書館へ がんに関する書物を貸与

8月16日、国立病院機構別府医療センターの矢野篤次郎副院長、同センターと共にがん患者の交流サロン運営などの活動を行っている谷口道徳さんが町立図書館を訪問し、堀教育長と重岡由美館長ら関係者へ、同センターが所有するがん関連書42冊を渡しました。

矢野副院長は「インターネットなどでがんに関する情報が氾濫している現在、町民の皆さまに、医療関係者が選んだ書物を通して正確な知識に触れていただきたい」と貸与の趣旨を話しました。

貸与された書物は9月以降から館内特設コーナーに置かれ、一般利用者への貸出も実施される予定です。



貸与された書物を囲む関係者ら

※谷口さんのサロンは、交流ひろば HiCaLi で毎月開催しています（P.23にお知らせ）

2つの地区の児童らが親睦を深める 豊岡・玖珠町森交歓キャンプ



掬月住職の説明に耳を傾ける児童ら

8月19・20日の両日、第41回豊岡・森子ども会交歓キャンプが豊岡地区で開催されました。これは、歴史上つながりの深い豊岡地区と玖珠町森地区の子ども会が、お互いの地区を訪れて親睦を深めることを目的としています。今年のキャンプには両地区あわせて約60名の児童が参加しました。

1日目、児童らは豊岡漁港での魚のつかみ取り体験で大はしゃぎ。夜はドラム缶風呂体験や星空観察を楽しみました。

2日目は、史跡めぐりとして、旧森藩の造船所跡地や玖珠街道などを見学。途中立ち寄った覚正寺では、掬月誓成住職による講話の後、森藩に縁のある寺宝などが紹介され、児童らは興味深そうな表情で説明を聞いていました。

▼『秋の全国交通安全運動』の実施について

この運動は、夕暮れの早まりと秋の行楽期が重なる時期に交通事故が多発することから、広く市民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、市民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

交通安全運動期間中は、特に以下の項目に注意して安全運転を心がけるようお願いいたします。

①スローガン

『おこさず、あわず、事故ゼロ』

②運動の重点

※追突事故の防止（3秒の車間距離）
※子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

※夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

※全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

※飲酒運転の根絶

③期間

9月21日（木）～9月30日（土）の10日間

④日出町交通安全推進協議会における運動期間中の一斉行動日（早朝街頭啓発活動）

- 1日目 9月21日（木）
- 2日目 9月29日（金）

▼中央公民館主催教室

『美術・芸術・文化観賞教室』

■開催日 10月18日（水）9時～12時（予定）

■研修先 大分市美術館（特別展『奇才・ダリ展』～もうひとつの顔～）

※1時間程度学芸員の話をお聞きます。

■集合場所 中央公民館集合後、研修バスに乘車

■受付期間 9月4日（月）～9月25日（月）

■費用 事務連絡費・美術館入場料
■定員 25名

※応募多数の場合は抽選

■対象 町内在住の方

■申込・問合先 中央公民館
☎72・8608

▼まちづくり懇談会

日出町では、都市計画の指針となる『都市計画マスタープラン（将来のまちづくり計画）』を、住民の皆さんのご意見をお聞きして策定したいと考えています。住みよ

いまちにしていくために、皆さんと一緒に考えてみませんか。

■第1回開催日 10月29日（日）

※第2回～第4回の開催を来年に予定しています（各回とも日曜日の同一時間の開催を予定）。

■時間 13時30分～15時30分（受付13時～）

■場所 保健福祉センター 多目的ホール

■参加資格 町内にお住いの18歳以上の方なら、どなたでも参加可能

■申込締切 9月29日（金）17時まで

※詳細についてはお問い合わせください。

■申込・問合先 都市建設課 都市計画係
☎73・3172



▼創業スクールin日出町

創業とは、事業を始めること、会社や店を新しく興すことを言います。創業という敷居が高く、二の足を踏んでしまう方が多いと

思いますが、本スクールは創業への入口と考えています。創業をめざす方だけでなく、創業に関心のある方もご応募ください（日出町商工会・日出町主催事業）。

■対象者 創業をめざす方や関心のある方、創業して間もない方（概ね1年未満）

※4回すべて参加が可能な方に限ります。

■日時

①人材育成 11月5日（日）

②経営 11月12日（日）

③販路開拓 12月10日（日）

④財務 12月17日（日）

時間は各回とも、10時～12時

■講師

①人材育成（創業体験談）

濱田真輝氏（ハマコート代表）

②経営／③販路開拓

原 秀治氏（㈱ビズ・ナビ&カンパニー シニアコンサルタント）

④財務

○第1部 大分みらい信用金庫

○第2部 下向祥悟氏（税理士・司法書士 エミタス創業事務所代表）

■場所 日出町商工会館2階

■定員 10名（先着順）

■受講料 無料

■申込締切 10月31日（火）

■申込・問合先 日出町商工会

☎72・2232

スイーツ婚活イベント ～オーシャンビューで甘い恋とスイーツを～



青く輝く海を見ながら素敵な出会いを探してみませんか？



オーシャンビューホテルでデザートbuffetを楽しみながら出会いを探す、日出町主催（担当：政策推進課）の婚活イベントを開催します。奮ってご参加ください。

※参加するには、事前の申込が必要です。定員になり次第、受付を締め切ります。

- 日時 9月24日（日）14時30分～（受付：男性13時30分～／女性14時15分～）
- 場所 ホテルソラージュ大分・日出 ■定員 男性20名／女性20名
- 参加費 男性3,500円／女性2,500円 ※デザートbuffet含む
- 対象者 町内外の20歳～39歳くらいの独身男女
- 持参物 参加費、本人確認書類（運転免許証など）、ボールペン
- イベント内容 スキルアップセミナー（男性）、1対1お話タイム、スイーツを食べながらの交流

■申込・問合せ先 エクシオ（受託事業者）

☎ 050-5531-9451

ホームページ https://www.exeo-japan.co.jp/ex_special/170924_hiji/

※電話予約受付時間 平日11時～22時／土日祝日9時～22時



10月1日現在で就業構造基本調査を実施します

■調査の目的

この調査は、日本の就業・不就業の実態を明らかにすることを目的としており、国が行う調査の中でも特に重要なものとされる『基幹統計調査』です。調査結果は、雇用政策、経済政策などの企画・立案のための基礎資料として活用されます。

■調査対象・期間

調査地域は、全国から統計理論に基づき無作為に選ばれます。お住まいの地域が調査対象となった場合は、世帯確認のため9月上旬から調査員が皆さまのお宅を訪問します。9月下旬以降、訪問した世帯の中から約250世帯が調査票記入の対象となります。

パソコンやスマートフォンを使って、便利で簡単にインターネットで回答することが可能となっています。9月下旬から、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただきご回答をお願いいたします。

■問合せ先 政策推進課 政策企画係 ☎ 73-3116

カクニンジャ！



臨時福祉給付金 申請はお済みですか？

今年の5月から申請受付をしておりますが、未申請の対象者がまだいらっしゃいます。申請がお済みでない方は、期限内に申請をお願いいたします（未申請の対象者には再度、案内を送付します）。

なお、給付金は、基準日（平成28年1月1日）時点で住民票のある市町村から支給されますので、基準日以降に日出町に転入した方は、前住所地にお問い合わせください。

支給対象者	平成28年度分の住民税が課税されていない方。 ※ただし、下記の方は対象から外れます。 ・住民税を課税されている方の扶養に入っている方 ・平成28年1月1日から平成28年9月30日まで生活保護を受けている方
給付額	給付対象者1人につき15,000円 ※支給は1回限り
受付期限	10月31日（火）まで ※期限を過ぎた場合は受付ができませんのでご注意ください。
申請窓口	福祉対策課 地域福祉係
持ってくるもの	①印鑑（シャチハタ不可） ②支給対象者全員分の本人確認書類（運転免許証、健康保険証、写真付きマイナンバーカード、介護保険証、パスポートのうちいずれか1つ） ※代理人が申請を行う場合は、代理人の本人確認書類も必要となります。 ③申請者名義の預金通帳やキャッシュカード

給付金に関するご不明な点については、下記までお問い合わせください。

■申請・問合せ先 福祉対策課 地域福祉係 ☎ 73-3121 FAX 73-2833

日出町福祉健康推進大会における 金婚・ダイヤモンド婚の表彰について

今年度の日出町福祉健康推進大会を11月14日（火）に開催いたします。

日出町在住の結婚50周年（金婚）および60周年（ダイヤモンド婚）を迎えられるご夫婦の方は、この大会において町長表彰を予定しております。該当すると思われる方は下記のとおり申請ください。

なお、電話（福祉対策課 地域福祉係 ☎73-3121）でも受け付けいたします。

■表彰該当者（申請が必要な方）

【部門】

○金婚者（結婚50周年）

昭和42年12月31日までに婚姻されたご夫婦

○ダイヤモンド婚者（結婚60周年）

昭和32年12月31日までに婚姻されたご夫婦

※ご夫婦ともにご存命で上記の条件に該当される方が対象となります。

（大会当日に日出町民の資格を有しなくなった場合は、表彰対象者から除かれます）

■申請場所 福祉対策課（役場旧館1階）

※ご夫婦の住所・氏名・生年月日・婚姻年月日などが必要です。

■申請期限 10月20日（金）まで

■その他

すでに同じ部門において、表彰を受けられたご夫婦はご遠慮ください。

■問合せ先 福祉対策課 地域福祉係 ☎73-3121



ひじ産業文化まつり 2017

昨年まで別々に開催していた『ひじ産業まつり』『ひじ文化まつり』を『ひじ産業文化まつり』として、以下のとおり同日開催します。当日はぜひ足をお運びください。

■開催期日

11月3日（金・祝） 9時30分～16時

11月4日（土） 9時30分～15時

■開催場所

中央公民館、中央体育館、中央公民館駐車場

■開催内容（予定）

産業文化まつり記念式典、功労者表彰、記念講演会、瀧廉太郎記念音楽祭、美術作品展、芸能大会、飲食販売コーナー、ふるさとレストラン など

■問合せ先

農林水産課 ☎73-3127

生涯学習課 ☎73-3156



別杵速見森林組合職員募集

■応募要件（両方とも満たすこと）

①本組合管内（別府市、杵築市、日出町）に居住できる方

②平成3年4月1日から平成10年3月31日までに生まれた方

■職種

山林施業の現場管理および関連事務（パソコン使用）

■申込方法

9月1日（金）～9月20日（水）の期間に、採用申込書・履歴書を提出してください。

※採用申込書・履歴書は森林組合でお受け取りください。

■選考 一次 書類審査

二次 筆記試験および面接（10月中旬）

■採用予定日 11月1日（水）

■給与 組合規程による

■申込・問合せ先 別杵速見森林組合 ☎75-0286

地籍調査と 固定資産税 (第5回)

皆さまからのご質問にお答えした内容をお知らせします。

Q 地籍調査とはどのようなものですか？

A 地籍調査は、国土調査法に基づき実施される調査の一つで、一筆ごとの土地について所有者・地目の調査と、境界を確認し、測量によって新しい地図（地籍図）と帳簿（地籍簿）を作り、土地の正しい位置・形・地番・面積を明らかにするために行う調査のことです。

なお、町では国・県の補助を受け、地籍調査を進めていて、平成29年度の地籍調査の事業費は、約4180万円です。

■地籍調査の流れ

① ひとつ、どの地域を調査するのかなど、地籍調査の実施計画を作成します。

② 調査対象地域の土地の所有者などに地籍調査の内容や必要性、日程などを説明します。

③ 土地の所有者と隣接地の所有者に現地で立会いをしていただき、土地の境界を確認します（一筆地調査）。

④ 境界を測量し、座標と面積を求めます。

⑤ 一筆地調査と測量の結果をまとめ、正確な地籍図（土地の境界を描いた地図）と地籍簿（土地の情報が書かれた表）を作成します。

⑥ 作成された地籍図と地籍簿に誤りがないか、所有者に確認していただきます。

⑦ 県の認証を受けて、確認していただいた地籍図と地籍簿など調査結果を法務局に送付します。これまでの登記簿、地図が更新され、地籍図は法務局備え付けの正式な地図となります。

Q 地籍調査のメリットを教えてください。

A 本来、所有している固定資産（土地）の正確な位置・形・面積などの確定は所有者自身で行わなければならないものですが、地籍調査事業にご協力いただくことで、個人の負担が少なく済むだけでなく、『災害等で土地の境界が不明になっても、迅速かつ正確に地籍調査で測量した境界を復元することができる』『土地の位置・地目・面積・境界等が確定し登記簿に登録されるため、土地の境界をめぐるト

ラブルを未然に防止することができる』など多くのメリットがあります。

Q なぜ、平成29年度まで地籍調査前の地積で課税していたのですか？

A 固定資産税の土地の評価において、地積の確定は原則として、登記簿に登記されている地積によるものとされています。

しかし、これまで地籍調査が実施された土地については、調査未実施の土地との課税の均衡上、調査後に地積が増加した場合は調査前の地積により課税してきました。これは、国が定めた固定資産税評価基準に設けられている例外規定に基づいた取り扱いです。なお、調査後に地積が減少した場合は、調査後の地積で課税しています（これらの取り扱いを『特例課税』といいます）。

Q なぜ、平成30年度から登記されている地積で課税する方針としたのですか？

A 昭和61年度から着手し30年を経過することや、町全体の地籍調査実施予定区域の57%が完了していることなど、地籍調査事業が相当程度進ちよくしたこ

に伴い、特例課税による課税上の不均衡が生じるため、税負担の公平性などを総合的に考慮して、平成30年度から、原則どおり地籍調査終了後の登記地積による課税に切り替える方針とし、関係納税者の皆さまなどにご理解いただくように説明会などを実施しています。

■固定資産税に関する問合先
税務課資産税係
☎ 73・3123

■地籍調査に関する問合先
農林水産課地籍係
☎ 73・3154

9月11日は警察相談の日です

◎『# 9110』は警察の相談ダイヤルです。

【相談内容】

DV、ストーカー、振り込め詐欺事案（架空請求、融資保証金詐欺、オレオレ詐欺、還付金詐欺）、悪質商法、日常生活における困りごと・トラブルなどの相談

■警察総合相談 ☎ 097-534-9110（短縮# 9110）

■生活安全関係 ☎ 097-537-4107

■悪質商法関係 ☎ 097-534-5110

※緊急の事件・事故は110番を利用してください。

※お急ぎではない問合せなどは、警察署・交番などに電話してください。

新たな制度での 農業委員会委員 農地利用最適化推進委員 が決定しました

日出町農業委員の任期満了により、新制度のもと、農業委員7名、農業委員会が委嘱した主に担当地区で活動を行う農地利用最適化推進委員14名が決定しましたので、お知らせします。

■農業委員会委員

○7月20日辞令交付

○日出町農業委員会第1回臨時総会で、会長・会長職務代理者・議席について議決

議席	氏名	備考
7	佐藤省象	会長
1	井上隆敬	会長職務代理者
2	上野泰	
3	田原廣信	
4	高原毅	
5	佐藤浩	
6	轟千代香	

■農地利用最適化推進委員
○日出町農業委員会第1回臨時総会で承認され、委嘱状交付

No.	氏名	担当地区
1	井上勝介	南端全域
2	阿南和則	太田、是城、長野、法花寺、上の原、宮の下、小浦、影平
3	土屋吾郎	中の二、中の三、影の木、西の一、西の二、西の三、西区、新町、仲町、(本町)
4	加未満治	日出全域
5	伊藤堂喜	東部、中部、自然郷
6	光永俊一	一北、赤松
7	安部敏彦	南部、西部
8	加藤晋一	宗行、則次、辻の尾、成行、千騎
9	手嶋賢一	西小深江、内野、(書津山)
10	徳久タカ	大峯、平原、東小深江
11	石脇宣清	北大神、南大神、後村、中村、中央
12	升谷正勝	三尺山、上深江、高尾、日比の浦、港、牧の内
13	河野義彦	軒の井、原山、片原津、照川
14	渡邊俊一	真那井・八代

問合先 農業委員会事務局
☎ 72・3 1 2 5

教育委員会だより

生涯学習・公民館の事業について

日出町教育委員会 生涯学習課

第70回大分県民体育大会が、9月9日(土)～11日(月)を主日程に開催されます。今年は別杵ブロック(別府市、杵築市、国東市、速見郡、東国東郡)が主会場になります。日出町が会場となるのは、女子ソフトボール、軟式野球、アーチェリー、なぎなた、ゲートボールの競技です。また、9月3日(日)には、先行して綱引競技が日出町で実施されますので、速見郡チームへの応援をぜひお願いします(昨年の成績は総合11位でした)。

この号が出る頃には終了しています。陶芸教室をはじめとして10教室開講し、各20名ほどの定員で夏休み子ども教室を実施しています。夏休みの子どもたちに新たな体験を提案しています。

中央公民館の主催教室として、今年度新たに『美術・芸術・文化鑑賞教室』『カメラ教室』『ふるさと日出の歴史教

室』を開講し、好評を博しています。鑑賞教室は美術をはじめとする芸術に親しむことを、カメラ教室はシャッターを押せば写るデジタルカメラを少し深く知ること、歴史教室は自分の住む町を知ること、それぞれ目的として開講しています。

各地区公民館では、家庭教育講座を小学校・幼稚園などと共同で開催しています。また、地域協育力向上を目的に放課後チャレンジ教室として、豊岡地区では豊岡放課後こども教室、川崎地区では放課後川崎っ子公民館クラブ、日出地区では『日出地区つながる会』を実施しています。これらは、地域の方々と協働しながら子どもたちを健やかに育む活動です。

生涯学習・公民館の事業の一端を紹介しましたが、この他にも文化・スポーツに関する様々な事業を行っており、何よりも住民の方の参加が必要になりますので、積極的な参加をお願いします。

大分県民体育大会
については、27頁
をご覧ください。



糸ヶ浜ビーチフェスタ 2017 参加者募集!



9月の恒例行事となりました『糸ヶ浜ビーチフェスタ』を以下のとおり開催します。ビーチサッカーとビーチバレーボールの2種目で大会を行いますので、奮ってご参加ください(競技ごとに日程が異なります)。なお、先着順で受け付けていますので、早めの申し込みをお願いします。いずれも小雨決行、荒天中止です。

■ビーチサッカー大会【9月17日(日)】

クラス	募集チーム数	参加料
一般(競技系・エンジョイ系)	8チーム	3,000円
女子	4チーム	
ジュニア	6チーム	

【時間】9時40分～18時(受付:9時～)

■ビーチバレーボール大会【9月24日(日)】

クラス	募集チーム数	参加料
2人制(男女別)	16チーム(男女各8チーム)	2,000円
4人制(男女混成)	48チーム(上級・一般の部)	3,000円

【時間】9時40分～16時(受付:8時20分～)

- 申込方法 申込書(日出町観光協会のホームページ『ひじナビ』からダウンロードしてください)に必要事項を明記し、郵送・FAX・E-mailのいずれかでお申し込みください。
- 申込締切 9月10日(日)必着
- その他 競技内容や出場資格などの詳細は、ホームページでご確認ください。
- 申込・問合せ先 日出町観光協会 ☎72-4255 FAX72-9044 E-mail kankou-kyoukai.hiji@fuga.ocn.ne.jp 〒879-1506 日出町2612番地の1 二の丸館内

第12回ザビエルの道ウォーキング大会 参加者募集!

フランシスコ・ザビエルが通ったとされる道にちなんで、景観の美しい史跡コースをウォーキングする大会です。自然と人と歴史とのふれあいを体感できる、健康ウォーキングに参加しませんか。

- 開催日 10月15日(日)
- 時間 受付:7時40分～ 出発式:9時～
※Aコースは8時30分～ 出発式
- スタート地点 大田公園(駐車場:中央公民館)
- コース Aコース(約20^{キロ})、Bコース(約10^{キロ})、Cコース(約5^{キロ})から選択
- 参加料 大人1,000円、高校生500円、中学生以下無料(小学生は保護者同伴)
- 申込方法 チラシや町ホームページで募集要項を確認し、郵便局で参加料をお支払いいただくか、商工観光課までお越しください。事前の申し込みは10月4日(水)までです。
※チラシは二の丸館や商工観光課などで配布しています。
※大会当日の受付も可能ですが、その場合大会冊子への氏名掲載がありません。



Instagram フォトコンテスト

in ザビエルウォーキング

同時開催!

詳しくは
チラシをチェック!



ザビエルサポーター(ボランティアスタッフ)募集

大会運営のお手伝いや沿道でのおもてなし、選手への応援など、ボランティアスタッフとして大会に参加して下さる方を募集しています。詳しくは商工観光課までお問い合わせください。

【申込・問合せ先】商工観光課 ☎73-3158

9月10日は
『下水道の日』

『下水道 水が自然に かえる道』

下水道推進の
標語だよ！



下水道マスコット
『スイスイ』

【下水道の日とは】

『下水道の日』は、1961年（昭和36年）、著しく遅れている下水道（当時の普及率…6%）の全国的な普及を図る必要があることから、『全国下水道促進デー』として始まりました。それから40年経過し、21世紀となった2001年、『下水道の日』に変更され、下水道の大切さを考える日として現在に至っています。

【下水道の役割】

下水道は、家庭や工場などから排出された汚水を終末処理場できれいにし、川や海に戻すことで、川や海の水質環境保全、そして私たちの衛生的で快適な生活を支えています。また、近年では終末処理場での下水の処理過程で発生する汚泥を再利用するなど、地球にやさしいリサイクル型社会の推進にも貢献しています。



日出町浄化センター

【下水道への接続をお願いします】

下水道は区域の皆さまに使っていただくことで、その役割を十分に果たすことができます。下水道法では、下水道が整備されたら速やかに接続することが義務付けられています。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【下水道を正しく使いましょう】

下水道は皆さまの生活環境をよりよくするための公共財産です。台所から出る生ゴミや油、水に溶けないティッシュペーパーなどは排水管の詰まりの原因になるだけでなく、終末処理場にとっても大きな負担となります。下水道に生活排水を流すときはルールを守って正しく使いましょう。

◆日出町公共下水道事業の概要

項目	(H29.3.31 現在)
行政区域面積	7,332ha
行政区域人口（A）	28,524人
行政区域世帯数	12,173世帯
処理区域面積	469.49ha
処理区域人口（B）	15,779人
処理区域世帯数	6,591世帯
普及率（B） / （A）	55.32%
水洗化人口（C）	12,561人
水洗化世帯数	5,224世帯
水洗化率（C） / （B）	79.61%

下水道接続促進事業補助金制度のご案内

平成29年度中に既設の浄化槽またはくみ取り便槽を廃止し、下水道に切替される方に対して、補助金（5万円）の交付を行っています。

詳しくは上下水道課までお問い合わせ下さい。

■ 問合せ先 上下水道課 下水道管理係
☎ 73-3124

町長室から 第6回

日出町長 本田 博文

お盆が過ぎたら、次第に朝晩が過ごしやすくなってきました。

9月は、各地区の成人ソフトボール大会や敬老事業が行われますし、県民体育大会も開催されます。

今年の県民体育大会は、一部の競技を除いて9月9日から別杵ブロックを中心に開催されます。日出町では軟式野球、ソフトボール(女子)、アーチェリー、ゲートボール、なぎなた、綱引きが行われます。会場は27ページに記載しています。日出町の代表選手が出場しますので、応援をよろしくお願いします。

がん検診について

6月号に健康づくりの推進について書きました。その際に、がん検診の受診についてお願いしたところですが、今年度も5カ月が経過しましたので、直近の受診状況をお知らせします。

日出町が行うがん検診の対象者は、国民健康保険の方が主ですが、企業の健康保険に加入している方でもそちらで受けることができなければ、日出町が実施するがん検診を

受診することができません。

7月末時点での受診者数の前年同期比は、肺がんが92・8パーセント、大腸がんが92・6パーセント、胃がんが83・8パーセント、子宮頸がんが136・3パーセント、乳がんが119・1パーセントとなっており、子宮頸がんは乳がん以外は前年度を下回っています。

住民の皆さんが、がんについてどう思っているかというのは、がん検診を進めるうえで重要なことですが、平成26年11月に内閣府が行った『がん対策に関する世論調査』のなかに興味深い内容が書かれていたので紹介します。その世論調査の中で、『がんについてどのような印象を持っているか』との問いに、『かわいと思う』と答えた人の割合は、74・4パーセントで、平成25年1月調査時より2・3ポイント減っています。そして、『こわいと思わない』と答えた人の割合が、24・6パーセントで、同2・2ポイント増えています。

『がんをこわいと思う理由は』との問い(複数回答)に対し、『がんで死に至る場合があるから』という選択肢を

選んだ人の割合は72・9パーセントで、平成25年1月調査時より2・2ポイント減少しています。一方で、『がんそのものや治療により痛みなどの症状が出る場合があるから』という選択肢を選んだ人が53・9パーセントで同3・4ポイント増えています。

この背景には、治療法の進歩などによりがん患者の生存率が伸びていることから、がんに対する警戒心や不安感が薄れてきているということがあるのではないかと思います。そんななか、8月18日のNHKニュースで、がんで亡くなった医師が、生前にがん検診の大切さを動画で訴えていたとの報道がなされていたので紹介します。

この方は、西村元一さんという金沢赤十字病院の副院長を務めていた消化器外科の医師で、大腸がんの専門医です。一昨年に胃がんが見つかり、今年5月に亡くなりました。西村さんは、がんが見つかったてからの心境を、動画のなかで次のように述べています。

「なんとなく自分は大丈夫という思いから、ここ5、6年胃力メラを飲んでいなかっ

た。最近では、がんは早く見つけば治るものが多くなっている。早期がんで見つけることができるすごいチャンスがあるのだから、それを無駄にしてほしくない。私を悪い例と考えて、他人事ではなく自分のこととして捉えて検診を受けてほしい」

この動画は、西村さんが亡くなる4日前に収録されたそうです。金沢市は、一人でも多くの人が、がん検診を受けるときつけにしてみたいとして、市の公式YouTubeチャンネルなどで『がんとむきあうために』という題で公開しています。

前出の『がん対策に関する世論調査』のなかで、『がん検診を受けない理由は』との問い(複数回答)には、『健康状態に自信があり、必要性を感じないから』という選択肢を選んだ方が33・1パーセントありました。また、『がんであると分かるのがこわいから』というのも37・7パーセントありました。

今年度もまだ7カ月ありません。まだ受診していない方は、ぜひがん検診を受けてください。

いっしょのまど

高齢者にやさしい社会は

誰にでもやさしい社会です

ロシアに『大きなかぶ』という民話があります。日出町内の小学校一年生の教科書にも載っていて、誰もがきつと一度は耳にしたことがあるという有名なお話です。

『おおきな かぶ』（あらすじ）

おじいさんがかぶのタネをまきました。

今まで見たことのないとつもなく大きなかぶができました。

「おお これはすごい。さつそく抜いてみよう」

おじいさんはかぶを引っっぱりました。

「うんとこしょ、どっこいしょ」

ところがかぶは抜けません。

おじいさんはおばあさんを呼んできました。

おばあさんがおじいさんを引っっぱり、おじいさんがかぶを引っっぱり、「うんとこしょ、どっこいしょ」

それでもかぶは抜けません。

おばあさんは孫を呼んできました。孫がおばあさんを引っっぱり、おばあさんがおじいさんを引っっぱり、おじいさんがかぶを引っっぱり、

「うんとこしょ、どっこいしょ」

まだまだかぶは抜けません。

孫はイヌを呼んできました。

「うんとこしょ、どっこいしょ」

それでも、まだまだかぶは抜けません。

イヌはネコを呼んできました。

まだまだまだかぶはぬけませんでした。

ネコはネズミを呼んできました。

ネズミがネコを引っっぱり、

ネコがイヌを引っっぱり、

イヌが孫を引っっぱり、

孫がおばあさんを引っっぱり、

おばあさんがおじいさんを引っっぱり、おじいさんがかぶを引っっぱり、



参考文献

東京書籍 教科書

『あたらしいこくご一・上』

おじいさんと、おばあさんと、孫と、イヌとネコとネズミが力を合わせて、大きな大きなかぶを見事に引き抜くことができました（よかった、よかった）。

若いころのおじいさんだったら、もしかして、一人でもかぶを引き抜くことができたかもしれませぬ。一人で無理だったら、同じく若いころのおばあさんと二人でなら引き抜くことができたでしょう。

誰もがいつか歳をとって老いていくことを考えると、このおじいさんとおばあさんは私たち自身です。周りの人たちの力を借りながら、一日一日を豊かに生きていくことは、幸せなことです。

高齢になるとさまざまな病気にかかりやすくなり、目や耳が不自由になったり、体が動きにくくなったり、認知症になったりします。しかし、「そのひと」であることには何ら変わりはなく、その人が暮らしやすいように、環境を整えれば、その生活を支えることができます。

近年、日本では、平均寿命の大幅な伸びや、少子化などを背景とした『少子高齢化』が急速に進んでいます。その中で年金問題や医療費問題などで、長生きすることがあたらかも社会的に『マイナス』

であるかのような論議がされることがあります。そのことで、家庭や社会で高齢者が大切にされなくなる風潮があるとしたら、とても残念で悲しいことです。

私たちは、みんな歳をとります。歳をとると、誰でも身体的衰えや精神的衰えを避けることができません。しかし、すべての人が、『いつまでも、いきいきと、ひとりの人として尊重されて生きてい』と願っています。

高齢者を敬い、現在の私たちの身のまわりにいる高齢者と共に豊かに生きるということは、私たちが高齢者になったときに、私たちが豊かに生きることにもそのままつながることです。

高齢者の人権問題は、私たち自身の問題なのです。



住民課
生涯学習課

～ひじポプロジェクト応援イベント～ いきいき応援フェスティバル開催!!

いきいき応援フェスティバルは、子どもからお年寄りまでの多くの皆さんが、楽しみながら健康づくりや食育に取り組んでいただくためのきっかけづくりの場として開催するイベントです。講演会やみんなが楽しめる健康・食育体験コーナーやキッズコーナーの出展などを予定しており、充実した内容になっています。

特別講演では、日本の栄養疫学研究をリードし、未来を切り拓く佐々木敏氏を講師にお招きし、疫学研究データから食べ物（栄養）と健康のつながりを読みときます。ホンモノの『病気にならない食べ方』をいっしょに探りましょう。

特別講演

入場無料

『おいしくて健康的な食生活のために ：科学に基づくぶれない食べ方を考える』

■時間 9月23日（土・祝）10時～11時50分

■場所 中央公民館ホール

■講師

佐々木 敏 氏

東京大学大学院医学系研究科

公共健康医学専攻 社会予防疫学分野 教授



医師、医学博士。国立がんセンター研究所支所、国立健康・栄養研究所などを経て現職。いちはやく『EBN』を提唱し、日本人が健康を維持するために摂取すべき栄養素とその量を示したガイドライン『食事摂取基準』（厚生労働省）策定に貢献し日本の栄養疫学研究において中心的役割を担い続けています。また、昨年度大分県が実施した『県民健康意識行動調査』で使用された調査票（BDHQ）の開発者でもあります。

※『EBN』…根拠に基づく栄養学

※いきいき応援フェスティバル全体の開催時間は9:30～13:30となります。

※駐車場の混雑が予想されますので、できるかぎり公共交通機関をご利用ください。

健康づくり事業への
参加となり、
ひじポ 50ポイントゲット!



ひじポ まだまだ参加者大募集中♪

申込はがき兼パンフレットを下記に設置しています。

- ・役場等公共施設
- ・町内スーパー
- ・JR駅
- ・町内一部医療機関 など

■問合先 健康増進課 長寿健康係 ☎ 73-3130

健康 子育て

9月の休日当番医

健康増進課 ☎ 73-3130

* 診療時間 9時～17時

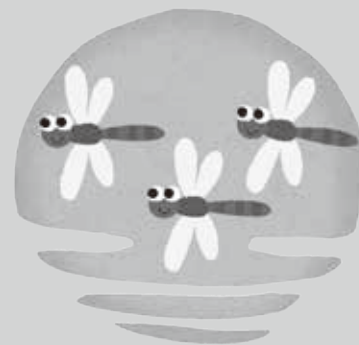
* 町報発行後に休日当番医が変更になる場合があります。各医療機関や健康増進課にご確認ください。

～9月の休日当番医～

3日	鈴木病院	73-2131
10日	サンイズ酒井病院	72-2266
17日	金田耳鼻咽喉科医院	28-0810
18日	酒井医院	72-2624
23日	日出児玉病院	72-2724
24日	矢野小児科医院	72-1011

～10月の休日当番医～

1日	鈴木病院	73-2131
8日	サンイズ酒井病院	72-2266
9日	鈴木病院	73-2131
15日	岡田内科クリニック	28-0101
22日	日出中央医院	72-2534
29日	日出児玉病院	72-2724



- 産後deヨガ (産後1年以内ママと赤ちゃん
・300円・バスタオル持参)
9/4(月)・20(水) 11時～12時
- 子連れdeヨガ (子育て中ママ・要申込・300
円) 9/6(水)11時～12時
- 子育て講習会
『おばあちゃんからの暮らしの知恵』
～良薬は台所にあり～
講師：NPO法人おばあちゃんの知恵袋
村尾宣子氏
(乳幼児親子・要申込・200円・エプロン、
三角巾持参) ※託児あり (定員あり)
9/7(木) 10時～12時30分
- マタニティ・ヨガ (妊娠5カ月以上安定
期の方・要申込・500円)
9/11(月)・25(月) 11時～12時
- ひじハピ『わくわく交換会』
(子育て中ママ・要申込・10品以上の交換
品を要準備)
9/13(水) 10時30分～12時
- たのしい絵本の読み聞かせ (乳幼児)
9/15(金) 11時15分～11時45分
- WAKUWAKUつみきくらぶ
9/27(水) 10時30分～12時

さざんか児童館 ☎ 72-8383

- 巡回児童館 (太田公園で遊ぼう)
9/1(金) 10時30分～12時
 - 赤ちゃん広場 (要申込・200円)
9/4(月) 10時30分～
 - ママのお部屋 (うさぎっこさんによる
カードホルダー作り) (要申込・400円)
9/7(木) 10時～12時
 - 友達を作ろう～こども園に体験入園でき
ます～ (要申込・400円)
9/25(月) 10時～12時
対象 H28.4.2生～ (0歳児)
H26.4.2生～H27.4.1生 (2歳児)
 - 乳幼児対象 バス遠足 (要申込)
9/26(火)
※詳細はお問い合わせください。
 - すくすく☆成長の記録
9/28(木) 10時～12時
 - 親子グループ活動 10時30分～
0～1歳児 9/8・22(金)
2歳児 9/6・20(水)
3～5歳児 9/5・19(火)
- ※はじめての方も大歓迎です。どなたでも
遊びに来ることができます！

日出町地域子育て支援センター
はぐ HUGくみ
9月の相談日



- ① 気になる子どもに寄り添う子育て相談会 『^{だんだん}暖暖』 (※要申込)
9月4日(月) 10時～12時
相談員：徳丸浩一氏 (相談支援専門員、精神保健福祉士)
(協力：つむぐ)
- ② ペアレントメンター相談日
9月20日(水) 10時30分～12時30分
相談員：松尾典子氏、三砂裕美氏
(発達障がい児をもつ親と共に歩む会つむぐ)
- ③ 保育コーディネーター相談日
9月22日(金) 10時30分～12時30分
相談員：高月美穂氏 (藤原子ども園主任保育士)
- ④ 助産師相談日
9月29日(金) 10時30分～12時30分
相談員：深見育子氏 (助産師)

■申込・問合せ
日出町地域子育て支援センター HUGくみ ☎ 85-8820

オレンジカフェひとやすみ

物忘れに関する相談や、情報交換を気軽にできる場です。物
忘れが気になっている方、家に閉じこもりがちになっている方、
配偶者や両親のことを相談したいご家族など、いろいろな方が
集まっています。

お茶やお菓子を準備しております。費用は無料です。毎月第
1木曜日、第3水曜日に開催しています。お気軽にお越しくだ
さい。

① 9月20日(水) 10時～12時

交流ひろば HiCaLi 多目的室

② 10月5日(木) 10時～12時

深見記念館 (二の丸館横)

※9月20日は、認知症疾患医療センター相談員
による講話と相談会を実施します。

■問合せ 地域包括支援センター ☎ 73-3115



こころの相談会

日出町に住み票がある方に限ります。相談は無料。秘密は厳守
します。完全予約制の個別相談 (1時間程度) です。相談日の
2日前までに、お申し込みください。

■日時 9月6日(水)・10月14日(土)
9時～12時、13時～16時

■場所 保健福祉センター

■予約・問合せ 福祉対策課 障害福祉係 ☎ 73-3126





ひかえめ塩分じっこうしよう!

～すぐに実行できる、食塩摂取量を1g節塩する方法～

「そうだ、野菜も食べよう!」の巻

食塩はナトリウム (Na) と塩素 (Cl) から構成されていますが、ナトリウムが体内に多く存在すると、血液量が増えて血管壁にかかる抵抗が高くなり、血圧が上がります。

野菜や果物に多く含まれるカリウムは、ナトリウムを体外に出させる作用があり、血液量を減らして血圧を下げます。

野菜や果物を意識して多く食べるように心がけると、節塩につながります。

1日当たり 350g の野菜と 200g の果物を目安にしましょう。



350g の野菜

+

200g の果物

野菜の摂取は、節塩だけでなく肥満防止の作用や、一口目に野菜を食べることで血糖値を急激に上げにくくするなどの作用があり、健康作用がいっぱいです。

ちなみに、9月は食生活改善普及運動月間です。「毎日プラス1皿の野菜」が合言葉です。

※医師より摂取制限が出ている方は、上記の限りではありません。

献血の実施について

日出町役場にて、献血を実施します。

輸血を必要とする患者さんは、季節を問わずいらっしゃいます。献血協力者の減少や若年層の献血離れが問題となっております。ぜひこの機会にご協力頂きますようお願いいたします。

また、献血の実施に伴い、当日は旧館玄関前の身体障害者用駐車場はご利用になれません。

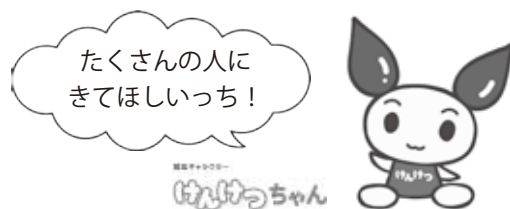
お手数をおかけしますが、利用者の方は公用車駐車場内にある身体障害者用駐車場をご利用いただき、エレベーターで庁舎へお上がりください。

なお、受付は新館町民ホールにて行います。

■日時 9月27日(水) 9時30分～16時

■場所 日出町役場 新館1階 町民ホール

■問合先 生活環境課 ☎ 73-3128



◀当日の身体障害者用駐車場変更のお知らせ▶



●行政相談

場所 なんでも相談室(役場新館1階)
日時 9月5日(火)10時~15時
 10月3日(火)10時~15時

問合せ 総務課 ☎73-3150

●心配ごと相談

場所 333会議室(役場新館3階)
日時 9月12日(火)10時~15時
 10月10日(火)10時~15時

問合せ 福祉対策課 ☎73-3121

●消費生活相談

場所 商工観光課(役場旧館2階)
日時 月~金曜日(※祝休日を除く)
 8時30分~17時

※専門相談員の在席は、月・木曜日(休
 庁日の場合は翌開庁日)の9時30分
 ~16時30分

問合せ 商工観光課 ☎73-3158

●なんでも相談(金曜日を除く平日)

場所 なんでも相談室(役場新館1階)

問合せ なんでも相談室 ☎73-3118

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人みのり村・みのり
 障がい者生活支援センター
 ☎75-7020

相談先 児童発達支援センター『プリンちゃん』
 ☎28-0250

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター
 ☎72-1682(8時~17時)

●高齢者総合相談

相談先 地域包括支援センター
 (健康増進課内) ☎73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73-3121

●いつでも子育てほっとライン

相談ダイヤル ☎0120-462-110
 (24時間365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分地方法務局杵築支局
 ☎0978-62-2271

ナビダイヤル ☎0570-003-110

●法律相談(要予約)

日時 第2火曜日(保健福祉センター)
 第4火曜日(役場333会議室)
 ※祝日の場合は休み
 13時30分~16時30分

費用 30分につき5,400円
 ※収入が一定以下の方および多
 重債務の相談は無料

申込・問合せ 大分県弁護士会
 ☎097-536-1458

●行政書士無料相談会(第2金曜日・申込不要)

場所 333会議室(役場新館3階)
日時 9月8日(金)13時~16時
 10月13日(金)13時~16時

問合せ 大分県行政書士会杵築支部
 ☎72-0975(阿部)

日出町立図書館 ☎72-3232

■9月の休館日

4(月)・11(月)・19(火)・25(月)・28(木)

■読み聞かせ(おはなしのへやで開催)

○『ブーフーウー』による読み聞かせ

日時: 9月9日(土)11時~11時30分

対象: 乳幼児~小学生

○『FUMFUM(ふむふむ)』による読み聞かせ

日時: 9月23日(土)11時~11時30分

対象: 乳幼児

○9月23日(土)いきいき応援フェスティバル(会場:中央公民館)にて

10時~10時30分 読み聞かせとおもちゃ作り【ブーフーウー】

11時30分~12時 科学あそび【はなみずき】



■図書館見学ツアー

9月16日(土)13時30分~(事前にお申し込みください)

★図書館ミニコンサート★

日時: 9月16日(土)11時~

内容: 県立芸術緑丘高校の生徒さんによるクラシック演奏
 (合唱・弦楽合奏・金管五重奏)

場所: 中央閲覧スペース

※演奏時には館内に音楽が流れますが、ご理解とご協力をお願いします。



新刊案内



【スリランカの絵本】



『ふしぎな銀の木』

シビル・ウェッタシンハ: 再話・絵

松岡享子、市川雅子: 訳 福音館書店: 刊

ある日、王さまは“世にも美しい銀の木がはえ、
 枝という枝に銀の花が咲き、銀の実がなり、銀の
 オンドリがあらわれて三たび高らかにときをつげ
 る”という夢をみました。本当にその木を見たいと
 思った王さまの命令で、3人の王子はその不思議
 な木を探しに旅にでることになり……。

【アメリカの絵本】



『パリのエマ』

クレール・フロッサール: 文・絵

クリストフ・ユルバン: 写真

木坂 涼: 訳 福音館書店: 刊

ニューヨークからパリにやってきた、すずめの
 エマ。はじめての街は戸惑うことばかり。ねこの
 エドワールと友達になり、やがていとこのアメリ
 と大道芸をはじめます。写真があわさった絵本で、
 パリの街を観光している気分です。

【韓国の絵本】



『金剛山のトラ』

クオン ジョンセン: 再話

チョン スンガク: 絵

かみや にじ: 訳 福音館書店: 刊

むかし、ある山里にユボギという男の子がいま
 した。トラに襲われて死んだ父親の仇を討つため、
 毎日体を鍛え、弓の稽古に励み、やがて立派な若
 者に成長したユボギはトラの住む金剛山に向か
 います。韓国で昔から親しまれているお話。

募集

日出町シルバー人材センター
タ―入会希望者説明会

シルバー事業に興味のある方、健康で働く意欲のある方を対象に入会説明会を開催します。毎月第3金曜日開催予定です。

▼日時 9月15日(金)
10時～11時

▼場所 日出町シルバー人材センター(日出郵便局隣)

▼対象
○町内在住60歳以上の方
○センターの趣旨に賛同される方

▼問合せ 日出町シルバー人材センター
☎75・9620

県職員採用選考(獣医師)

今年度から通年(年4回)で募集していますので、随時お申し込みください。

▼選考試験実施日
10月21日(土)

▼試験会場 大分県庁舎
▼申込締切

障がい者就職面接会

障がい者の就職の促進を図るため、障がい者と事業主を対象とした面接会を開催します。参加をご希望の障がい者の方や事業主の方はお問い合わせください。

▼日時 9月27日(水)
10時～12時、13時30分～15時30分

▼場所 レンブラントホテル大分2階『二豊の間』

※参加企業は午前と午後で入れ替わります。

▼問合せ ハローワーク別府
☎23・8609

模擬民事調停見学者募集

法の日週間行事の一環として、成年後見人に対する貸金の返還を題材とした模擬民事調停を行います。

▼日時 10月12日(木)
13時30分～15時(13時から受付開始)

▼場所 大分地方・家庭裁判所(大分市)

10月5日(木)まで
▼問合せ 県総務部人事課
☎097・506・2305

危険物取扱者試験

募集人数 先着50名
▼申込方法 電話にて
▼申込・問合せ 大分地方・家庭裁判所事務局総務課庶務係
☎097・532・7161
(内線612)



危険物取扱者試験

▼日時 11月26日(日)
10時～14時(大分大学のみ)

▼試験種類
○午前 甲種・乙種(4類以外の上すべて)・丙種
○午後 乙種第4類のみ

【別府市立青山中学校】
▼試験種類 甲種・乙種(全類)・丙種
▼願書受付期間
○電子申請 9月17日(日)～9月30日(土)
○書面申請 9月20日(水)～10月3日(火)
▼願書提出・問合せ 消防試験研究センター

大分県支部
☎097・537・0427

危険物取扱者試験準備講習会

危険物取扱者試験が実施されることに伴い、試験準備講習会が行われます。

▼時間 いずれも9時30分～16時30分

▼受講料・テキスト代
科目によって異なります。詳しくはお問い合わせください。

▼申込期間 講習の1週間前までに申し込みください。

【乙種】
○法令 10月21日(土)
○物理化学 10月22日(日)
▼場所 あす・べつぷ

【甲種】
○物理化学 10月12日(木)
▼場所 大分県教育会館
【模擬試験】
※乙種第4類を受講された方に限り、受講当日の申し込みとなります。

大分県農林水産祭『おおいたみのリフェスタ』開催

◎水産部門 (第36回大分県水産振興祭)
■日時 10月7日(土) 9時30分～15時30分
10月8日(日) 9時～15時
■場所 亀川漁港(別府市)
■主な行事 産地直売コーナー、浜の母ちゃんの味コーナー、ブリ・魚のつかみどり など
■問合せ 県漁業管理課 ☎097-506-3914



◎農・林業部門 (第41回大分県農業祭、第40回木と暮らしのフェア)
■日時 10月14日(土) 9時30分～16時30分
10月15日(日) 9時30分～15時30分
■場所 別府公園(別府市)
■主な行事 県産品の販売・食の提供、木工教室、ものづくり体験コーナー(竹とんぼ、リースなど)、積木・木のおもちゃコーナー、県内パン屋によるパンの販売、会場内クイズラリー、マグロの解体ショー、ペンギンのお散歩 など
■問合せ 農林水産祭実行委員会事務局 (県地域農業振興課) ☎097-506-3582

☎ 0978-4341

社会福祉事業団職員採用試験

▼募集職種（採用人数）

①支援業務または事務業務（約30名）

②看護師（免許取得見込可）（若干名）

③作業療法士（免許取得見込不可）（若干名）

④管理栄養士（免許取得見込不可）（若干名）

▼受験資格（次のすべてを満たす者）

①年齢 昭和53年4月2日～平成11年4月1日に生まれた者

②学歴 高等学校卒業以上（見込は不可）の者

③普通自動車免許所持者または平成30年3月末日までに取得見込の者

▼第1次試験日時
10月22日（日）9時～17時

▼場所 大分県総合社会福祉会館4階大ホール

▼申込受付期間 7月3日（月）～10月6日（金）17時必着

▼申込方法 郵送または直接持参（8時30分～17時）

▼応募書類 ホームページ

からダウンロードまたは

法人事務局にて直接受取

▼問合せ 社会福祉法人 大分県社会福祉事業団

☎ 097-552-1316

がん患者サロン陽だまり

がん患者サロンとは、がんを体験している仲間や、そのご家族の交流の場です。一人で悩まずサロンを覗いてみてください。参加無料、申込不要。

▼日時 9月8日（金）14時～16時

▼場所 交流ひろばHiCaLi

▼対象 がん患者さん、ご家族（ご家族だけの参加も可）

▼問合せ がん相談支援センター（別府医療センター）

☎ 67-1111

▼身体にやさしい整体施術会

おばあちゃんの知恵が伝える、プロによる身体にやさしい整体の施術会です。参加費は無料ですが、予約が必要です。楽な服装でお願いします。

▼日時 9月12日（火）26日（火）10時～17時

※どちらか1日を選択

▼場所 深見記念館

▼定員 7名

▼予約・問合せ おばあちゃんの知恵袋の事務局

▼日時 9月12日（火）26日（火）10時～17時

※どちらか1日を選択

▼場所 深見記念館

▼定員 7名

▼予約・問合せ おばあちゃんの知恵袋の事務局

☎ 72-6004



相談

悩まずどんとこい労働相談

解雇、賃金未払い、労働条件などの労使間トラブルについて、電話・来所での相談を無料でお受けします。秘密は厳守されます。

▼相談日 10月1日（日）～10月7日（土）

▼受付時間 9時～20時（来所の受付は18時30分まで）

◇土日 9時～17時（来所の受付は16時まで）

※土日の来所の場合の出入

口は県庁舎本館裏玄関

▼相談方法

◇電話相談

☎ 097-536-3650

（相談専用ダイヤル）

☎ 097-506-5251

☎ 097-506-5241

◇来所相談 県労働委員会事務局（県庁舎本館7階）

※なお、この期間以外でも平日（9時～17時）であれば、随時相談を受け付けています。

県立聾学校乳幼児教育相談

きこえやことばの育ちに不安のある乳幼児（0～2歳）とその保護者を対象に教育相談を行っています。相談を希望する場合は、相談日の1週間前までにご連絡ください。

▼相談日 平日の月～金曜日

※10月7日（土）・12月3日（日）も相談可能です。

▼相談時間 9時～16時30分

▼申込・問合せ 県立聾学校乳幼児教育相談

☎ 097-543-2047

B&A 矯正歯科クリニック

- 子どもや大人の歯並び・かみ合わせの治療専門 -

月・水～土曜日 10:00～19:00 休診日：火曜日・祝日
日曜日 10:00～17:00

別府市南立石一区2組

★別府ICより杉乃井ホテル方面へ、車で約5分
★国道10号より富士見通りを杉乃井ホテル方面へ
ローソンもみじ坂店となり

歯並び・かみ合わせのご相談は

Tel: **0977-26-3321** まで

検索

B&A矯正歯科



みのり学園児童発達支援センター「プリンちゃん」



ホームページ
QRコード



《多機能型》・未就学児支援・保育所等訪問支援
・日中一時支援・児童相談支援センター・放課後等デイサービス

社会福祉法人 みのり村
日出町大字大神1616番地(大分県立日出支援学校隣)
ご相談は ☎ 0977-28-0250

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

無料法律・人権相談

人権、金銭、不動産、雇用、交通事故、遺産相続、家庭内の問題などに関する相談を行っています。予約は不要です。

▼日時 10月13日(金)

9時30分～11時、13時～14時30分

▼場所 県消費生活・男女共同参画プラザ『アイネス』(大分市)

※駐車場は用意していませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

▼相談員 大分県弁護士会所属弁護士ほか

▼問合先 大分地方・家庭裁判所事務局総務課庶務係
☎097・532・7161
(内線612)

全国一斉！法務局休日相談所

予約制・無料です。相談時間は1人40分を目安とさせていただきます。

▼日時 10月1日(日)

10時～16時
▼場所 コンパルホール(大分市)

▼相談内容 登記(相続・

しんけん大分学検定

多彩な魅力あふれる大分について、多面的にそして深く知ることにより、地域に対する誇りと自信を広く醸成し、地域の振興を図ることを目的としています。

《一般検定》

5名以上の団体受験も可能です。申込方法などの詳細は、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

- 日時 11月3日(金) 文化の日
13時30分～15時
- 場所 大分合同新聞本社、大分県水産会館ライフパル(いずれも大分市)
- 対象 15歳以上(中学生を除く)
- 定員 200名(先着順)
- 検定料 3,000円
(学生または20歳未満は2,000円)
- 応募期限 9月30日(土)

《こども検定》

学校単位でお申し込みください。

- 日時 11月3日(金) 文化の日
11時～12時
- 場所 大分合同新聞本社、ライフパル(いずれも大分市)
- 対象 小学5・6年生および中学生
- 定員 100名(先着順)
- 検定料 無料
- 応募期限 9月30日(土)

■申込・問合先 大分学研究会
☎097-538-9731



贈与・売買・会社設立など、境界問題、戸籍・国籍、供託、人権問題、成年後見、遺言書の作成など

公証人による無料相談会

公証人は、公正証書の作成などの職務を行う国の機関です。次のような悩みをお持ちの方は、お気軽にご相談ください(毎月第1水曜日開設)。要予約です。

▼相談員 法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員
▼予約受付期間 9月1日(金)～28日(木)

▼予約・問合先 大分地方法務局総務課
☎097・532・3161

○最も信頼できる人を後見人に指定して、老後の財産管理を託したい(任意後見)

○離婚を考えているが、相手が子供の養育費等をきちんと支払ってくれないか心配(離婚給付)

※この他にも、債務弁済、示談など様々な契約についてのご相談承ります。

▼日時 9月6日(水)・10月4日(水) 15時30分～17時

▼場所 日出町役場333会議室
▼問合先 大分公証人合同役員
☎097・535・0888

企業主導型保育園



入園児募集中

8月1日(火)新規オープン

見学随時受付中

お問合わせ・お申込み(受付時間/午前9:00～午後5:00)

☎0977-72-0505

〒879-1502 日出町藤原5708-3

社会福祉法人
陽谷福祉会

小児科・内科/予防接種・乳幼児健診 てしまこどもの杜クリニック

WEB診療予約

日出町3902-3 佐尾交差点を山側へ、ダイレックスそば

予防接種は診療時間内に実施できます

☎0977-28-0870☎

① 予防接種・健診の予約は
電話かWEB予約で



○ 診察時間
月・火・水・金 午前9:00～12:00 午後13:00～18:00
(*13～14時は、乳児健診)
木 午前9:00～12:00
土 午前9:00～12:00 午後13:00～15:00

○ 休診日 日曜・祝日
木曜午後：健診(町・学校)、医師会業務など

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

講座

労務管理および経営管理
改善セミナー（無料）

中小企業者向けのセミ

ナーを開催します。あわせて、中小企業の生産性向上、賃金引き上げを支援する『業務改善助成金』についての説明や、無料の労務・経営相談会も実施します。参加無料です。

町民文芸

（俳句）

真那井 渡辺 董
抱かれしみどり児の汗光りけり

川崎 塩出千鶴子
浴衣着て宵のにぎわい下駄の音

忌の明けぬ父に供養の盆踊り
日出 永松美知子

武家屋敷並ぶ大樹の蝉しぐれ
豊岡 森永 墨司

サンガラスかけた婦人におしぎされ
豊岡 坪田 京子

楽しみは幼き頃のソーダ水
豊岡 南 悦子

亀悠々一服の存杖若
大神 柳 恵美子

夏の海印浪立ちし別府湾
日出 定平 勝義

（短歌）

藤原 渡邊 睦子
洗濯が終わりましたと訃報が
仕事はじめを知らせるがごと

豊岡 赤山 ちよ
月毎に急かされ送る詠草の
裡なる思い詠むは難しき

大神 北野ヤスエ
海風に七夕飾りなびきいて
孫の願いが見え隠れする

豊岡 南 悦子
今日こそは外出せんともくろむに
朝より猛暑を思わする空

大神 藤野 和子
紙風船息吹き込みてついで見せ
園児らといて老いを忘るる

▼日時 10月18日（水）14時～16時

▼場所 ホルトホール大分

▼テーマ 『人手不足の時代に会社を伸ばす』

▼講師 清成真一氏（特定社会保険労務士・中小企業診断士）

▼募集人数 先着50名

▼実施場所 別府市男女共同参画センター『あすべっぷ』

▼申込締切 10月11日（水）

▼申込・問合先 大分県最低賃金総合相談支援センター

☎097・538・9123

遺跡発掘講習（無料）

▼以下の内容で技能講習を実施します。受講料・テキスト代は無料です。

▼対象者 就職・就業・派遣を希望する60歳以上の方

▼募集期間 9月21日（木）～10月25日（水）必着

▼実施期間 11月7日（火）～11月10日（金）4日間

▼募集人数 20名（選考会10月31日）

▼実施場所 別府市男女共同参画センター『あすべっぷ』

▼申込・問合先 大分県シルバー人材センター連合会

☎097・540・6313

○日出町シルバー人材センター

☎75・9620

依存症家族学習会

▼依存症の方のご家族が、本人の回復に向けて、依存症への理解を深め、対応について学び合う学習会を開催します。参加費無料、事前申込が必要です。

▼日時 ○第1回 平成29年9月29日（金）

○第2回 平成30年1月26日（金）

※時間は両日とも13時30分～16時30分（受付13時～）

▼場所 大分県こころとからだの相談支援センター（大分市）

▼対象 依存症の方のご家族

※第2回はギャングブル依存症の方のご家族を対象と

します。

整形外科・脳神経外科・内科・外科・リハビリテーション科・リウマチ科・婦人科

サンライズ酒井病院 土曜日も全科通常診療

日曜日検診を実施します。平日忙しい方におすすめです！

11月19日（9月29日締切）／12月17日（10月31日締切）

- 子宮がん検診、乳がん検診、骨粗鬆症検診を行っています。
- 子宮がん検診（毎週月曜日・木曜日）は女性医師

申込先 日出町役場 健康増進課 長寿健康係／73-3130

脳ドック・人間ドック・企業健診▶月～土曜日

協会けんぽ健診 ご本人とご家族も対象！

お気軽にお問合せを

サンライズ酒井病院／72-2266
コールセンター／72-5770



医療法人

山下歯科医院

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

☎28-0058 日出町3184番地
(0977) 陽谷駅前 酒井病院よこ

予約受付時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:30	●	●	●	-	●	●	-
14:00～18:00	●	●	●	-	●	-	-
14:00～17:00	-	-	-	-	-	●	-

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

▼内容 専門医師による講話、依存症の方の家族の体験発表、参加者同士の話し合い

▼テーマ

○第1回『依存症の理解と家族の対応』

○第2回『ギャンブル依存症の理解と家族の対応』

▼申込締切 9月22日(金)

▼申込・問合先

大分県こころとからだの相談支援センター総務企画課
☎097-541-5276

子育て支援UPプログラム

『パソコン講座』

年齢・性別を問いません。託児(有料)もありますので、希望される方は申込時にお知らせください。
※パソコン持込可

▼場所 保健福祉センター

▼申込期限 9月21日(木)

【ワード・

エクセル実践講座③】

▼日時

10月6・13・20・27日(金)

10時~12時

▼受講料

3000円(全4回)

【無料IT相談】

▼日時 10月5・19日(木)

13時~15時

▼申込・問合先

パワーウェーブ日出

☎75-8637

けんこう体操 笑いヨガ

動きやすく楽な服装でお越しください。体調に不安のある方は主治医にご相談のうえお越しください。参加費無料。申込不要。

▼日時 9月21日(木)

10時~11時30分

▼場所 別府医療センター

2階大会議室

▼対象 患者さん、ご家族

および一般の方

▼問合先 がん相談支援センター(別府医療センター)

☎67-1111

その他

いきいきグリーンプランDAY

『都市緑化月間』(10月1日~31日)の取り組みの一環として、『いきいきグリーンプランDAY』を県

営都市公園内ハーモニラ

ンドにて開催します。苗木

や花の種の無料配布、公園

内でのポイントラリー、豪華

賞品が当たる大抽選会など、

緑や公園について楽しく遊びながら考えるイベント

です。また、日没からは公園の

景観を利用したイルミネーションも行います。

なお、当日は、ハーモニ

ランドの入園、アトラクション(一部除く)、ラ

イブショー観覧も無料となります。

※雨天決行

▼日時 10月2日(月)

10時~20時(閉園は21時)

▼受付時間 10時~20時(閉園は21時)

▼場所 ハーモニランド

▼参加方法 ハーモニランド入口チケット売場

でお越しください。証明書などは不要です。人数

制限ありません。

※駐車料金(普通車1回

310円)が別途必要です。

▼問合先 県公園・生活排水課

☎097-506-4664

平成30年4月1日から障がい者の法定雇用率が引き上げられます

障がい者が地域の一員として共に生活できる『共生社会』実現の理念のもと、全ての事業主には法定雇用率以上の割合で障がい者を雇用する義務があります。

【民間企業】 2.0% → 2.2%

【国・地方自治体】 2.3% → 2.5%

【教育委員会】 2.2% → 2.4%

※対象となる事業主は、従業員50人以上から45.5人以上に変更となります。

詳細は、以下までお問い合わせください。

■問合先

大分労働局職業安定部職業対策課

☎097-535-2090

ハローワーク別府

☎23-8609



腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

こうまつ 循環器科 クリニック

医療法人 泰晋会 日本循環器学会認定 循環器専門医 医学博士 院長 幸松晃正

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	●	休	●	●

休診日: 日曜・祝日

速見郡日出町3852番地6ゲオ日出店前

☎(0977) 73-0077

こうまつ 検索

YANO CLINIC 矢野小児科医院

院長 矢野英二

■診療時間
平日 午前9:00~12:00 午後2:00~6:00
木曜日 午後休診(町の乳幼児健診)
土曜日 午前9:00~12:00 午後1:00~3:00
■乳幼児健診・予防接種 要予約

yanoclinic.com

速見郡日出町大字豊岡 6100-251 TEL 0977-72-1011

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

第70回大分県民体育大会

以下の競技について、日出町が会場となります。ぜひ応援にお越しください。

■綱引き

日時 9月3日(日) 10時～
場所 日出総合高校

■ゲートボール

日時 9月9日(土) 8時30分～
場所 保健福祉センター

■なぎなた

日時 9月9日(土) 9時30分～
場所 中央体育館

■ソフトボール(女子)

日時 9月9日(土) 9時30分～
場所 住吉ふれあい公園ほか

■軟式野球

日時 9月9日(土) 9時～
場所 川崎運動公園野球場ほか
※速見チームは別府市民球場へ出場(12時30分～)

■アーチェリー

日時 9月10日(土) 9時15分～
場所 安養寺ふれあい広場

□問合先 生涯学習課 ☎73-3156

二の丸館 イベント情報

9月16日(土) 13時～15時
四季折々の折り紙教室
※参加費500円(材料代込)

※中央公民館ホールでのイベントの予定はありません。

日出町の人のおごき

平成29年8月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

世帯数	12,237	(+16)	+64
人口	28,577	(+18)	+53
男	13,685	(+4)	+17
女	14,892	(+14)	+36
南端	283	(-1)	
豊岡	7,206	(-0)	
日出	5,902	(+2)	
藤原	3,885	(+9)	
川崎	6,098	(+14)	
大神	5,203	(-6)	

()内は前月比

□内は平成29年4月1日比

株式会社 ユービック

★請負業務:精密部品の組立検査

★就業場所:日出町藤原5272-1
(日出工場構内請負)

★就業時間:8:00～17:30

:19:30～翌朝5:00(交替勤務夜勤の場合)

♪業務拡張!増産中!地域活性化を目指します。(^^)♪

★各種保険完備、厚生年金・社会保険・雇用保険・労災保険

★JR湯谷駅より、車で5分(R10号上り、フットサルコート先右折)

★求人専用ダイヤル:0120-800-284

その他何でもお問合せ:0977-76-5588(担当:山下・本多)

多彩な催し(アトラクション、模擬店、ゲーム、お楽しみ抽選会など)を開催予定です。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

第28回けいせん祭り

☎72-2266

▼問合先 サンライズ酒井病院

▼場所 サンライズ酒井病院敷地内

▼日時 10月15日(日) 10時～15時

▼問合先 大分県深泉寮

サンライズ酒井病院 第3回病院祭

▼日時 10月7日(土) 10時～14時30分

▼場所 深泉寮グラウンド

▼問合先 大分県深泉寮

☎72-2521

第6回ナザレト祭り

▼日時 10月7日(土) 11時～15時30分

▼問合先 ナザレトの家

※雨天中止(前日正午に決定)

▼場所 ナザレトの家

☎72-7344



()内は保護者名・地区名

笠置	菅	光永	阿部	中川	豊田	阿部	渡邊	佐藤	山田	井本	関本	後藤	矢野	金本	片多	池田
奏斗	葵衣	りな	昊	大誠	心菜	希海	穂利	奨真	和季	梓	一翔	亮雅	樹斗	瀬椰	希美	篤人
(真矢 則次)	(真南斗 南部)	(俊樹 東部)	(龍之介 東仁王)	(太郎 上仁王)	(一貴 上仁王)	(哲宜 上仁王)	(英治 上仁王)	(敦史 団地北)	(孝一 団地西)	(郁弥 団地東)	(充容 西)	(哲成 西の二)	(裕之 影の木)	(健司 中の三)	(俊輔 是城)	(優人 太田)

お誕生おめでとう

矢野 七瀬 (晋平 辻の尾)
近藤 千紘 (紘司 成行)
利光 陽太 (健太 南大神)

ご冥福をお祈りいたします



()内は行年・地区名

菅原 吉孝 (83 薄尾)
永野 功 (90 北浜)
山崎 トキエ (92 佐尾)
道西 正 (88 一北)
福田 タカ (103 則次)
阿部 エツ子 (88 内野)
佐藤 キミエ (100 上深江)
中野 守 (79 高尾)
三浦 寿子 (84 真那井)

※7月届出分(敬称略)

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・血液透析・リハビリテーション科



鈴木病院

速見郡日出町3904番6

TEL(代) 0977-73-2131

介護施設すずらん

・介護老人保健施設・グループホーム・デイケア
・ケアホーム・介護支援センター

速見郡日出町藤原1691番地1

TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>

※日出町の歳入確保のため、有料で広告スペースを貸し付けています。上記の広告内容を町が推奨・保証するものではありません。

糸ヶ浜パークゴルフ場 待望のオープン!

大神地区の糸ヶ浜海浜公園内で平成 27 年度より整備を進めてきた『糸ヶ浜パークゴルフ場』が、8 月 30 日(水)にオープン!

パークゴルフは、小学生以上(小学生の場合、保護者同伴)であれば誰でもプレーできる楽しいスポーツです。

貸しクラブ、貸しボール(有料)も用意していますので、ルールやマナーを守って楽しくご利用ください。

■対象利用者 小学生以上
※ただし、小学生の利用は保護者同伴とします。

■利用時間 9時～17時まで
※受付は16時までとします。

■休業日 毎週月曜日
※祝日の場合は営業し、翌日休業
※年末年始休業(12月27日～1月4日)

■ホール数 18ホール

■問合せ先
都市建設課 ☎73-3172
糸ヶ浜パークゴルフ場管理事務所
☎72-8989



スポーツ振興くじ助成事業



※写真は昨年のプレオープン時の様子です。

年金受給資格期間が 25 年から 10 年に短縮されました

老齢基礎年金を受け取るのに必要な期間が、『25年』から『10年』に短縮されることになりました。短縮により受給可能な対象の方には日本年金機構から黄色の封筒(A4版)をお届けしています。

制度の開始は、平成 29 年 8 月 1 日(最も早い年金のお支払いは平成 29 年 10 月)です。

まだ、請求手続きをされていない方は、今すぐ年金ダイヤルにお電話いただき、ご予約のうえ別府年金事務所にて手続を行ってください。

■問合せ先 別府年金事務所 ☎22-5111

黄色の封筒
が届いた方は
年金
を受け取れます。



今すぐ
予約の
お電話を!

「ねんきんダイヤル」
0570-05-1165
(いい老後)

050で始まる電話でおかけになる場合はTel.03-6700-1165
月曜日(月曜日が休日の場合は、休日明けの初日)/8:30~19:00
火~金曜日/8:30~17:15 第2土曜日/9:30~16:00
◎土曜・日曜・祝日(第2土曜を除く)はご利用いただけません。